

ほほえん de 北播磨

2019 April

平成31年4月

第20号

あいさつ



北播磨総合医療センター
病院長 横野 浩一

ようやくうらかな春の日和にな
って参りました。しかし、これが平
成最後の春だと思つと感慨深いもの
がありますね。少し、いやかなり古
い話で恐縮ですが、私がまだ医学生
のころ昭和40年代ですが、ちょうど
明治100年を迎え中村草田男の
「降る雪や明治は遠くなりけり」
という有名な句をよく耳にしたもの
でした。当時は、明治、大正、昭和
という元号の流れを生き抜いた多く
の人々がこの句にこめて、古き良き
時代として明治を懐かしんだもので
した。

挑戦することができた青春時代が、
良きにつけ悪しきにつけ後年になつ
て懐かしき思い出されるということ
でしょうか。そつであればいつまで
も若々しく健康な心身を持続するこ
とがとても重要になると思われます。
ずいぶん前振りが長くなりましたが、
北播磨総合医療センターはこの
4月で開院以来6年目の春を迎え、
1日平均入院患者数は400人、病
床利用率は90%（実稼働ベース
94%）、1日平均外来患者数は10
00人となり高い稼働状況で推移し
ています。この3月末には、増加す
る初期研修医、新専門医制度に即し
た内科・外科の基幹病院として本院
を選択された専攻医、そして増加す
る看護師の受け入れのための新官舎
棟とそれに併設する仮眠室や病児保
育室も整備されました。今年度以降
も化学療法室の増設、患者相談窓口
や栄養管理室の整備、電子カルテシ
ステムの更新、駐車場の拡張整備な
ど、将来を見据えた良質な医療の推
進と経営基盤の強化を図って参りま
す。

春は出会いと別れの季節とも言いま
すが、この広報誌の「新任ドクター
紹介」の欄を飾る39名の医師が新た
に着任されるとともに、31名の医師
が新天地に転出されます。また看護
部や診療支援部においても多くの新
人の方々との出会いがありますが、

開院時より本当に精魂込めて本セン
ターを支えて下さった方々との別れ
もあります。人生100歳時代とい
うなら60歳は人生を振り返りたば
かりです。どうぞ今まで以上に澁
とした新たな道を歩まれることをお
祈りしています。

最後に、皆様からのご意見を基に、
より充実した地域医療を進めて参り
ますので、今年度もどうぞよろしく
お願い申し上げます。



発行／北播磨総合医療センター

広報委員会（事務局：地域医療連携室内）

兵庫県小野市市場町926-250

電話 0794-88-8800(代表)

FAX 0794-62-9931

ホームページ <http://www.kitahari-mc.jp/>

病院長あいさつ	1
ドクターのリレー講座	2
認定看護師リレー紹介	4
診療科からのお知らせ	5
病院探検ツアー	6
がん診療連携拠点病院	8
大きくな～れ	9
新任ドクター紹介	10
退任の先生方	12
ゴールデンウィークの診療体制について	13
外来診療日程表	14
編集後記 他	16

形成外科はキズの専門医です



形成外科 主任医長

重症虚血肢センター長 藤 井 美 樹



風邪をひいたら内科に行く、肩が動かなくなったら整形外科に行く、では、傷ができたらどここの科に行きますか？ 外科？救急？皮膚科？間違いいではないですが、実は形成外科はキズの専門医なんです。そこで今回は、キズ、のお話をしたいと思います。

治るキズと治らないキズ

包丁で手を切ったり、転んで膝を擦りむいたり、アイロンで手をヤケドしたり、私たちは普段からケガをします。病院に行く人もいれば絆創膏を貼って治す人もいるでしょう。大抵の傷は2週間くらいすると治ります。ところが、2週間経っても治らない傷があります。理由は大きく2つ、1つは傷が大きい場合や、深い時。もう1つはその人自身の治す力が弱い場合です。糖尿病や透析をしている患者さんがその代表例で、特に傷が足にできた場合は小さい傷でも治らずに悪くなる事がよくあります。

傷跡が残るのはどうして？

2週間以内に治った傷は、傷跡もあまり目立ちませんが、2週間以上

治らないと目立つ傷跡が残る場合が多くなります。また肘、膝、足首などの関節の上の傷や、アレルギーを持つ人の方が目立つ傷跡になりやすいです。われわれ黄色人種より白人の方が傷跡は目立たず治ります。通常、傷跡は、最初は赤く硬いですが、3ヶ月くらいすると柔らかくなり、白っぽくなります。ところが、逆にもっと赤く膨らみ、痒くなったりチクチク痛くなる事があります。脇の下などでは突っ張って腕を上げにくくなったりします。形成外科では、傷だけでなく、傷跡の治療も行っています。

傷は乾燥させた方が治る？

良く患者さんから、へ乾燥させてかさばたにしたら傷は治るんじゃないの？と聞かれます。答えは『No』です。傷はへちようど良い湿潤環境にすると一番治ります。このへちようど良い環境を作るために、色々な貼り薬（創傷被覆材と言います図1）や軟膏などが発明されました。かさばたは、自分の体が作り出した貼り薬のようなものです。今のうちに良い抗生物質も医療技術も発達していない頃は、湿った傷より乾燥し

た傷の方が感染しにくい事からこのような考えが広まったと思われる。かさばたの下が良い環境になっていれば傷は治りますが、かさばたの下に膿が溜まっている場合もありますので、注意が必要です。



【図1】 様々な創傷被覆材があります。

消毒は必ず必要？

良い抗生物質がなく、傷を乾燥させて治していた時代は必ず傷の消毒を行っていました。しかし、消毒薬が傷にもダメージを与えること、また水道水でも十分に感染を防げる事が様々な研究から判明しました。感染した傷には菌を殺すために消毒薬を使うことはありますが、通常の傷では消毒薬を使うことはほとんどありません。

最新の傷を治す治療とは？

20年前までは、軟膏とガーゼ、
が傷を治す治療でした。現在は、先
にも述べた様々な貼り薬（創傷被覆
材）の他、陰圧をかけて傷を治す（局
所陰圧閉鎖療法（図2）、高気圧の
酸素カプセルに入る（高気圧酸素療
法（図3）、動脈硬化の原因となる
悪玉コレステロールを血液から取り
出す「ロアフェーシス」など様々
な医療技術が開発され、一般的にな
っています。最も新しいのが、再生
医療です。まだ日本では使用でき
ないものが殆どですが、将来は傷を
治すのに必須の治療方法となると思
われます。



【図2】 局所陰圧閉鎖療法の一つである
V.A.C治療（KCI社）

その中の一つにPRP療法（多血小板血漿療法）という治療法がありま
す。ご自身の血液の中から、血小板
を多く含んだ血漿を取り出して使
います。これまで日本では主に美容外
科やスポーツ選手の治療に自費治療
（保険が利かない治療）として用
いられてきました。しかし、このPRP

気圧より高い気圧のカプセルに入って酸素を吸うことで、体内の循環動態が改善し、
浮腫が取れたり傷が治りやすくなります。



【図3】 高気圧酸素治療装置（小池メディカル社）

は治らない傷を治すのにとっても効果
が高く、アメリカではかなり以前か
ら使用されています。日本でも保険
での使用を認めてもらうために、現
在、当院を含め全国で12の病院で糖
尿病の患者様を対象に試験を行って
います。おそらく数年以内には保険
が認められ、誰でも利用できる治療
法になると信じています。



おわりに

以上、お話ししました様に、この20
年で傷の治療は大きく進歩しました。
傷を治すのは患者さん自身の治癒力
ですが、私たち形成外科は傷が治ら
ない原因を考え、より早く、キレイ
に治る方法を提供する専門家です。
形成外科学会では、より皆様に傷や
傷跡の専門医がいる事を知ってもら
うために、5月5日の子供の日を子
供「キッズ」(Kids)にかけて『キズ
の日』と命名し、啓蒙活動を行って
います(図4)。傷や傷跡でお困りの
際は、ぜひ形成外科で相談してみ
てください。



【図4】

～専門・認定看護師の活動リレー紹介～ がん化学療法看護認定看護師の巻

5階東病棟

看護師 片岡久美



がん化学療法看護認定看護師とは

がん化学療法看護認定看護師は、化学療法を受ける患者さんに安全で確実な投与管理を行い、副作用症状の緩和およびセルフケア支援しています。

『最小限の苦痛で最大限の治療効果を得るために何ができるか』を念頭に置きながら、一人一人に寄り添った『暖かみのある看護』を心掛けています。

がん化学療法看護認定看護師の役割は、

がん化学療法を受ける患者さんと家族を支え安全を守りながら治療を行う事を使命としています。まず化学療法が治療の選択肢となったとき、治療の意思決定支援や化学療法の投与管理、個別的な症状マネジメント、患者教育などを担います。また専門的な知識と技術を駆使し治療期の患者さんの看護に焦点を当て対応していきます。その際患者さんの病状を理解するだけでなく患者さんが受ける治療や心理的な側面を理解し看護ケアを提供していきます。

私は、がん化学療法看護認定看護師として4月より呼吸器内科、耳鼻咽喉・頭頸部外科、形成外科混合病棟に配属され、主に呼吸器内科や耳鼻咽喉・頭頸部外科の化学療法に携わってきました。

現在、3人に1人ががんに罹患し、そのうち2人に1人ががんで亡くなる時代になっています。そうした中、化学療法分野において目まぐるしく薬剤の開発が行われ、『夢の薬』といわれている免疫チェックポイント阻害剤も開発されました。近年のがん治療では、副作用への最大限の対策をしながら、治療の継続と患者さんのQOLを保つことが重要視されています。従来、化学療法と言えば嘔気、脱毛、倦怠感が三大副作用と言われており、口腔トラブルについては医療スタッフ・患者さん共にあまり重要視されていませんでした。しかし最近では周術期口腔ケア管理が算定されるよう

になった事もあり、患者の生命には直接かかわらないものの、口内炎、口腔粘膜炎などへの対処の必要性に注目が集まりつつあります。また、抗がん剤の多様化により、全がん患者の40%が口腔トラブルを理由とする化学療法の遅延・延期を余儀なくされているという報告もありました。当病棟においても、数名の患者に口腔粘膜炎の症状があり、鎮痛のために麻薬を使用していた事もありました。

そこで私たちが口腔ケアに対して何かできないだろうかと考え、昨年5月からがん専門看護師、化学療法看護認定看護師、歯科衛生士で集まりプロジェクトを立ち上げました。『早期から患者に関わり口腔内をスクリーニングし口内炎を作らないよう予防する』事を目的に計画をたてました。以下フローチャートでご説明いたします。

(下図参照)

まず、呼吸器腫瘍で化学療法を受ける全患者を対象に入院前の歯科受診を促進します。そこで歯科衛生士が口腔内スクリーニングを施行し、シートにのっとってアセスメントを行います。その中で歯科衛生士の介入が必要な患者と、看護師介入で経過を見ていく患者を判断します。口腔粘膜炎になるリスクが高い患者には歯科衛生士が介入し、1週間毎に口腔内管理を行います。看護師介入を行う患者の場合と同様のアセスメントシートを使用しながら1週間毎に観察し経過をみていきます。これらの看護師介入に関しては全ての看護師が同様に対処できるように事前にアセスメントの仕方を周知していきます。また口腔ケア

の手技に関しては歯科衛生士が来棟し看護師が同様の手技で説明できるように指導する予定です。こうした取り組みは当病棟から開始しその後全病棟にひろげていく予定です。医科歯科連携によるこのような取り組みを通じて、患者の口腔トラブルに起因する化学療法の遅延・延期が起らないように方針を固め、チーム一丸となって対処していきたいと考えています。

<化学療法導入に伴う予防的口腔ケア フローチャート>

STEP1

呼吸器腫瘍で化学療法初回導入目的の入院患者に対し主治医が歯科受診(口腔ケア依頼)を行う

STEP2

患者は化学療法導入前に歯科受診する。
歯科衛生士が患者の口腔内スクリーニングシートを用いてアセスメントし評価を行う。口腔スクリーニングシートにて判断しハイリスク患者、ロウリスク患者を分ける。

STEP3

口腔粘膜炎等トラブルリスクの高い患者
歯科衛生士が定期的に口腔ケアの介入と口腔ケアスクリーニングを行い状況が落ち着けばSTEP4へ移行する

STEP4

口腔粘膜炎等トラブルリスクの低い患者
看護師が定期的に口腔ケアの介入と口腔ケアスクリーニングを行いハイリスクになればSTEP3へ移行する



循環器内科当直を開始します!!



救急外来当直及び病棟当直のいずれにも循環器内科医が当たっていない場合、別途、循環器内科当直を4月1日より設け、全日24時間、院内に循環器内科医が常駐している体制を整えます。

これにより、循環器救急の受け入れを強化し、救急医療の充実を図っていきます。



センターにわたしたち循環器内科医が常駐しています!!

循環器内科

4月1日よりリウマチ・膠原病センターを設置します!!



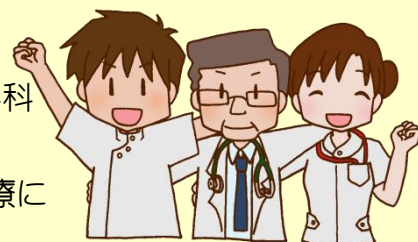
現在、関節リウマチの治療成績は、内科的な薬物療法と整形外科的な手術療法や理学療法により、著しく向上しています。そのような中、患者さんにとって、より質の高い最適な医療を実現するためにリウマチ・膠原病内科医と整形外科医が横断的な治療と地域の医療機関との連携が求められています。

リウマチ・膠原病センターの概要

全身性自己免疫疾患である膠原病、関節リウマチに対して高度専門的医療を提供できるようリウマチ・膠原病内科医と整形外科医が各々の専門の立場から連携を取り治療を行っていきます。

また、リウマチケアに携わる専門の看護師とともに全人的医療に力を注いで行きます。

さらに、地域の医療機関とも情報を共有しながら連携を図っていきます。



リウマチ・膠原病センターの主な業務

リウマチ・膠原病を発症した患者さんの診断及び治療導入並びに合併症に対する治療や機能障害を起こした関節に対し人工関節や腱の再建術などの機能再建に取り組んでいきます。

整形外科
リウマチ・膠原病内科

★病院探検ツアー

【 6階西病棟 を紹介します】

～ 専門性を発揮し、個々にあった指導をめざして ～



6階西病棟に入院される患者さんは、糖尿病・内分泌内科、腎臓病内科、リウマチ・膠原病内科、血液腫瘍内科が多く、退院後の生活を見据えた療養指導を中心に、患者さん、ご家族の気持ちに寄り添える看護を行っていただけるよう多職種との連携を密にチーム医療を推進しています。



▲看護補助員さんとクラークさん



▲病棟看護師さん



▲内科カンファレンス（毎週金曜日）

▼リウマチ・膠原病
生物学的
自己注射
の指導
風景



◀リウマチ・膠原病内科
勉強会



◀腹膜透析勉強会

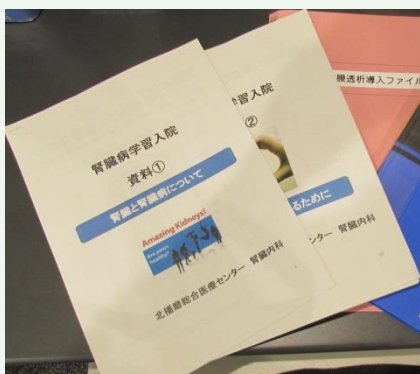


▼幹細胞移植治療風景





▲糖尿病学習入院の手引き書
▼腎臓病学習入院の手引き書



「患者さんと共に学んでいけるように」との思いをモットーに、糖尿病・内分泌内科の学習入院をはじめ、慢性腎臓病、関節リウマチの教育入院も行っており、患者さん一人一人に合った指導が行えるように、治療の方向性や指導内容をカンファレンスで話し合い、退院後の療養生活を安心して過ごしていただけるよう取り組んでいます。



▲多職種による腹膜透析患者退院前カンファレンス風景

また、指導用のテキストもこれまでに入院された患者さんのご意見を参考に、オリジナルのものに変更してから「分かりやすい」と好評をいただいています。



血液腫瘍内科では、化学療法を中心に治療を受けられる患者さんが多く、安全に安心していただけるように、感染防止に努めています。

- ◀ 感染対策に配慮した
クリーンルーム
左：恒温恒湿、清浄度等を保つ空調設備
右：無菌水製造装置



- ◀ 写真左から
◇日本リウマチ財団登録
リウマチケア看護師
◇兵庫県糖尿病療養指導士
◇日本糖尿病療養指導士



明るく、細やかな看護を心がけ、「**ここに入院してよかった**」と思っていただける病棟でありたいと思っています。

がん診療連携拠点病院（兵庫県指定）

我が国に多いがん（肺がん、胃がん、肝がん、大腸がん及び乳がん）の診療等に関して指定要件を充足した病院を、がん診療連携拠点病院として公表されています。指定を受けた病院は、がん診療状況等を公開し、がん医療水準の向上に努めることとなっています。

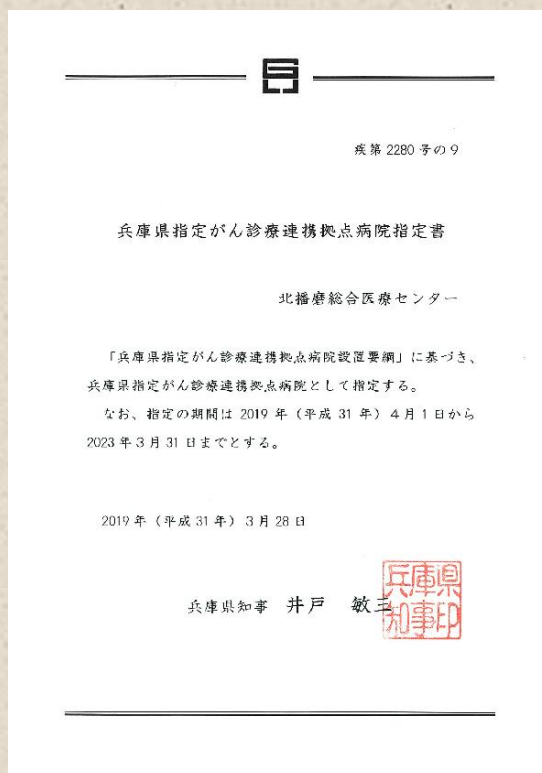
平成 30 年度、兵庫県には 23 のがん診療連携拠点病院があり、県が推薦したうえで、国が指定するがん診療連携拠点病院 14 医療機関と、県が独自に指定する兵庫県指定がん診療連携拠点病院が 9 医療機関ありました。

平成 31 年度より、いよいよ当医療センターも兵庫県指定がん診療連携拠点病院として認定を受けました。今後は他のがん診療連携拠点病院と相互に連携して、がん治療水準の向上に努めるとともに、緩和ケアの充実、在宅医療の支援、がん患者・家族等に対する相談支援、がんに関する各種情報の収集・提供等の機能を備え、最終的には国指定のがん診療連携拠点病院を目指し、地域におけるがん医療の充実に努めてまいりたいと思います。

兵庫県による現地調査（H31. 3. 15）



兵庫県指定がん診療連携拠点病院指定書



★★★ 大きくな～れ ★★★



～当院の助産師がママになりました!!
おめでとうございます!!～

4階東病棟



微笑ましい「家族の支え」を紹介します

出産当日は当院の助産師である本間さんが出産されるということで、スタッフ達もドキドキワクワクと期待いっぱい赤ちゃんが産まれてくるのを待ちました。そして、医師やスタッフみんなに見守られる中、目元がママ似の元気な赤ちゃんを出産されました！

本間さんは普段、助産師として働いていますが、自分が出産するのは初めてだということでお産への思いなど、聴かせていただきました。

今まで自分が助産師として携わってきたお産の様子や陣痛を実際に経験してみて、「こんなに痛い思いをしてみんな頑張ってお産を乗り越えていたんだ。」と感じたそうです。また、そばに助産師がいるだけでとても安心することができたそうで、「助産師として現場に復帰したら共感や励ましの言葉をかけながら、できるだけそばに付き添いたい」と話してくれました。

産まれた時はまずは元気に泣いてくれたことに安心し、無事にお産が終わったことに安堵したそうですが、日に日に赤ちゃんのことが可愛く、愛おしく思うようになったそうです。そして初めての子育てで分からないと思うこともたくさんあると話されました。

初めてお母さんになり子育てを経験するだけでなく、助産師としてお母さんにどのようなことを伝えたらいいか、どのようなアドバイスを求めているのかを実感できたことで、助産師としても勉強になり成長につ

ながっていると感じているとのことでした。また、「普段一緒に働いているスタッフがいる当医療センター院で出産できて良かった。今後も当センターの産科を頑張って盛り上げていきたい。初めての出産、そして子育てを経験した助産師として現場に復帰した際には、ご満足頂けるお産に取り組んでいきたいと思います。」と熱く意気込みを語ってくれました。

「おおきくな～れ」とスタッフ一同心より願っています♪



出産直後の病室でお父さん、お母さんとスタッフに囲まれてスヤスヤ♥

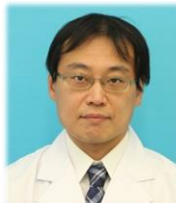
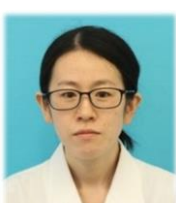
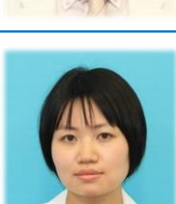


4階東病棟 スタッフ一同



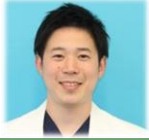
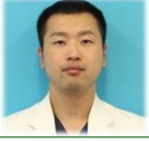
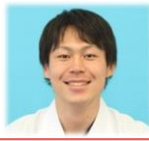


～ 新 任 ド ク タ ー

 心臓血管外科 部長 森本 喜久 もりもと よしひさ 平成4年卒業 【専門資格等】 心臓血管外科専門医ほか	 歯科口腔外科 部長 南川 勉 みなみかわ つとむ 平成7年卒業 【専門資格等】 日本口腔外科学会口腔外科専門医ほか
 心臓血管外科 主任医長 井澤 直人 いざわ なおと 平成17年卒業 【専門資格等】 心臓血管外科専門医ほか	 総合内科 老年内科 医長 渡邊 力也 わたなべ りきや 平成16年卒業 【専門資格等】 日本プライマリ・ケア連合学会指導医ほか
 呼吸器内科 医長 寺下 智美 てらした ともみ 平成21年卒業 【専門資格等】 日本呼吸器学会呼吸器専門医ほか	 脳神経内科 医長 古東 秀介 ことう しゅうすけ 平成22年卒業 【専門資格等】 日本神経学会神経内科専門医ほか
 放射線診断科 医長 大森 美佳 おおもり みか 平成18年卒業 【専門資格等】 日本医学放射線学会放射線診断専門医ほか	 小児科 医長 田中 司 たなか つかさ 平成18年卒業 【専門資格等】 日本小児科学会小児科専門医・指導医
 泌尿器科 医長 宮崎 彰 みやざき あきら 平成20年卒業 【専門資格等】 日本泌尿器科学会専門医ほか	
 腎臓内科 医員 清水 真央 しみず まお 平成25年卒業 【専門資格等】 日本腎臓学会腎臓専門医ほか	 放射線診断科 医員 藤原 康弘 ふじわら やすひろ 平成26年卒業
 呼吸器外科 医員 田中 宏樹 たなか ひろき 平成26年卒業	 整形外科 医員 大西 洋輝 おおにし ひろき 平成25年卒業
 整形外科 医員 中元 健一 なかもと けんいち 平成26年卒業	 形成外科 医員 林 知子 はやし ともこ 平成26年卒業

紹介 ～ ※4月1日付け着任

診療部は、155名の
体制となりました！

 血液・腫瘍内科 専攻医 平川 結梨 平成29年卒業	 脳神経内科 専攻医 中野 孝宏 平成28年卒業
 整形外科 専攻医 瀧上 俊作 平成28年卒業	 脳神経外科 専攻医 東野 真志 平成28年卒業
 耳鼻咽喉・頭頸部外科 専攻医 横井 純 平成27年卒業	 臨床研修センター 内科専攻医 金銅 研吾 平成29年卒業
 臨床研修センター 内科専攻医 齋藤 修一郎 平成29年卒業	 臨床研修センター 内科専攻医 新井 尚樹 平成29年卒業
 臨床研修センター 内科専攻医 山本 真子 平成29年卒業	
 研 修 医 弓場 千奈都 平成31年卒業	 研 修 医 岡村 優介 平成31年卒業
 研 修 医 梅野 晃弘 平成31年卒業	 研 修 医 本田 貴裕 平成31年卒業
 研 修 医 高梨 碧 平成31年卒業	 研 修 医 金 潤 平成31年卒業
 研 修 医 矢幡 悟大 平成31年卒業	 研 修 医 西山 航平 平成31年卒業
 研 修 医 増田 理沙 平成31年卒業	 研 修 医 森川 真帆 平成31年卒業
 研 修 医 田淵 丈治 平成31年卒業	 研 修 医 新田 修幹 平成31年卒業
 研 修 医 松浦 智弘 平成31年卒業	 研 修 医 福田 明久 平成31年卒業
 研 修 医 阪口 和憲 平成31年卒業	よろしく お願いします！ 

お世話になりました。

心	臟	血	管	外	科
泌	尿	器			科
齒	科	口	腔	外	科
腎	臟	內			科
腦	神	經	外		科
耳	鼻	咽	喉	· 頭頸部	外科
糖	尿	病	· 內分泌		內科
糖	尿	病	· 內分泌		內科
呼	吸	器	內		科
消	化	器	內		科
整	形		外		科
整	形		外		科
循	環	器	內		科
腎	臟	內			科
腦	神	經	內		科
呼	吸	器	外		科
整	形		外		科
整	形		外		科
腦	神	經	外		科
泌	尿	器			科
形	成	外			科

主任医長
主任医長
主任医長
医 長
医 長
医 長
医 員
医 員
医 員
医 員
医 員
医 員
專攻医
專攻医
專攻医
專攻医
專攻医
專攻医
專攻医
專攻医
專攻医
内科專攻医
内科專攻医
内科專攻医
外科專攻医
研修医
研修医
研修医
研修医
研修医
研修医

高松	橋本	宏	明	先生
竹石	内田	穰	穰	先生
遠繁	藤治	純	一郎	先生
石川	田瀬	理浩	紗信	先生
川阿	瀬部	純	大也	先生
大鎌	西田	育徹	保里	先生
中山	村重	香晶	平文	先生
刀小	坂濱	康紘	文平	先生
栖飯	田盛	公美	一佳	先生
梶福	本永	公拓	崇也	先生
吉岡	本本	慶信	仁哉	先生
宮村	崎上	裕博	人之	先生
岡清	本水	奈隼	央樹	先生
藤奥	本田	萌拓	美志	先生 (派遣)
豊上	国月	柁彩	志香	先生 (派遣)
高	田	美実	希奈	先生 (派遣)
		秀	昭	先生
		惇謙		先生



お知らせ

2019年ゴールデンウィーク(10連休)の診療体制について

2019年4月27日(土)から5月6日(月)までのゴールデンウィーク期間中(10連休)の当医療センター診療体制は、**循環器内科と心臓血管外科のみ**下記の日程で診察を行います。また、**両日、両科以外の診療科につきましては、継続治療に係る限定的な予約診療のみで、通常外来は休診**とさせていただきます。大変ご不便をおかけしますが、ご了承くださいますようお願い申し上げます。

なお、急患の対応につきましては、従来の休日体制と同様に行います。



○ 当医療センター診療体制

4/27 (土)	4/28 (日)	4/29 (月)	4/30 (火)	5/1 (水)	5/2 (木)	5/3 (金)	5/4 (土)	5/5 (日)	5/6 (月)
休診	休診	休診	循環器内科 心臓血管外科 (限定診療)	休診	循環器内科 (限定診療)	休診	休診	休診	休診

※ 4/30(火)の循環器内科・心臓血管外科、5/2(木)の循環器内科の受付時間は11時30分まで

参考：休日当番表 (平成31年3月25日現在)

	三 木 市		小 野 市 ・ 加 東 市	
	内 科 系	外 科 系	内 科 系	外 科 系
4/27(土)	通常土曜日と同様			
4/28(日)	みきやま リハビリテーション病院 TEL： 0794-83-3316	近藤泌尿器科クリニック TEL： 0794-84-2525	曾 野 医 院 TEL： 0795-42-6299	桂 医 院 TEL： 0795-43-0252
4/29(月)	多 田 ク リ ニ ッ ク TEL： 0794-86-7877	立 神 眼 科 TEL： 0794-85-1124	田 渕 医 院 TEL： 0795-48-0160	加 東 市 民 病 院 TEL： 0795-42-5511
4/30(火)	藤 本 ク リ ニ ッ ク TEL： 0794-85-6262	田 中 ク リ ニ ッ ク TEL： 0794-83-7000	加 東 市 民 病 院 TEL： 0795-42-5511	育ヶ丘クリニック TEL： 0794-62-8112
5/1(水)	山 本 医 院 TEL： 0794-84-1755	岡 田 整 形 外 科 TEL： 0794-89-8440	加 東 市 民 病 院 TEL： 0795-42-5511	北播磨総合医療センター TEL： 0794-88-8800
5/2(木)	谷 口 ク リ ニ ッ ク TEL： 0794-84-2000	山 口 整 形 外 科 TEL： 0794-82-2266	育ヶ丘クリニック TEL： 0794-62-8112	松原メイフラワー病院 TEL： 0795-42-8851
5/3(金)	小 島 医 院 TEL： 0794-82-1057	塚 本 皮 フ 科 TEL： 0794-82-1714	三 浦 ク リ ニ ッ ク TEL： 0794-70-9288	北播磨総合医療センター TEL： 0794-88-8800
5/4(土)	池 田 ク リ ニ ッ ク TEL： 0794-86-7207	高 矢 整 形 外 科 医 院 TEL： 0794-83-8939	青 山 医 院 TEL： 0795-46-0321	加 東 市 民 病 院 TEL： 0795-42-5511
5/5(日)	島 田 医 院 TEL： 0794-82-1046	こじま耳鼻咽喉科 TEL： 0794-83-8350	東 条 診 療 所 TEL： 0795-46-0048	山 形 整 形 外 科 TEL： 0795-42-3215
5/6(月)	かとう内科クリニック TEL： 0794-82-8022	夢 愛 ク リ ニ ッ ク TEL： 0794-84-3739	復 井 診 療 所 TEL： 0794-66-7318	岡 村 医 院 TEL： 0794-62-4300

※ 当番表は変更になる場合がありますので、受診の際は事前に医療機関へお問い合わせください。

※ 小児(15歳以下)の場合は、事前に医療機関へお問い合わせください。

外来診療日程表

※初診の際に必ず予約が必要な診療科

外来受付時間は、初診：午前8時30分～11時30分、
再診：午前8時～11時30分。診察開始時間は午前9時からです。
午後は予約のみの診察となります。【平成31年4月3日現在】

診療科		月	火	水	木	金	備考
総合内科、老年内科	午前	山田	渡邊	原	横野	門脇	予約のみ(初診紹介予約)
		西山	担当医	渡邊	安友	内山	
				緩和ケア外来 (山名)			
循環器内科	午前	高見	栗野	山田	山田	吉田	再診(予約のみ)
		田頭	平石			平石	
			津田				
		不整脈センター 外来(吉田)		山脇	栗野	高見	
		山脇		寺下	田頭		
	午後				藤田		予約のみ
消化器内科	午前				浪花	ペースメーカー外来	
		大瀬	田中	佐貴	家本	吉江	予約のみ
			森川				再診(予約のみ)
		森川	佐貴	田中	吉江	大瀬	
呼吸器内科	午前		松本	立原	桂田	堂國	予約のみ
			高月		松本	高月	
						金城	
	午後			金城	寺下		予約のみ
腎臓内科 完全予約制	午前	清水	北村	岩崎	腹膜透析外来	金銅(第1・3・5週) 西(第2週) 藤井(第4週)	予約のみ
							予約のみ
					腹膜透析外来		
糖尿病・内分泌内科	午前	安友	安友	西山	西山	担当医	初診の方の診察は 総合内科・老年内科にて 対応いたします。 受付にてご確認ください。
		原	山田	小川	勝二	高吉	
		浦井	向田				
	午後				小川		予約のみ
脳神経内科 完全予約制 (初診紹介予約)	午前	担当医 (初診のみ)	下村 (再診のみ)	濱口 (再診のみ)	小田 (再診のみ)	濱口 (初診のみ) 古東 (再診のみ)	予約のみ(初診紹介予約)
				古東	下村		予約のみ(初診紹介予約)
	午後	濱口 (再診のみ) 小田 (再診のみ)	細見	濱口 (再診のみ) 古東	小田 (再診のみ) 下村	担当医 高田	
				中野 (再診のみ)		ボトックス外来	予約のみ
						神経生理外来	
血液・腫瘍内科	午前	杉本	大幡	今村 (腫瘍)	竹中	杉本	予約のみ
	午後	竹中	大幡	今村	杉本	担当医	
リウマチ ・膠原病内科	午前	土橋	三崎	井上	山本	三崎	木曜日：予約のみ
		関節エコー外来					予約のみ
	午後	土橋	三崎	井上	山本	井上／土橋 (第1・3・5週/第2・4週)	予約のみ
		関節エコー外来					
外科、消化器外科	午前	御井	柿木	黒田	村田	黒田	再診のみ
		音羽	荒井	王子	横尾	藤中	
乳腺外科 完全予約制	午前		岡		岡		予約のみ
ストーマ外来 完全予約制	午前	森田	森田	森田 (初診)	森田	森田 (初診)	予約のみ (担当：皮膚排泄ケア認定看護師)
	午後	ストーマケア相談 (第1週)					電話相談のみ(13:00～16:00)
整形外科 完全予約制 (初診紹介予約)	午前	今泉	瀧川	新倉	高畑	大西	予約のみ(初診紹介予約)
		瀧川	新倉	今泉		高畑	再診(予約のみ)
		手術処置		手術処置	手術処置	手術処置	予約のみ
	午後			スポーツ外来 (新倉)			予約のみ
				スポーツ外来 (今泉)		脊椎外来 (高畑)	
呼吸器外科 完全予約制	午前		高田 (再診のみ)		高田		予約のみ
心臓血管外科	午前	麻田 (予約のみ)	顔	麻田		顔	予約のみ
		麻田	顔	山田		顔	
	午後					森本	

診療科		月	火	水	木	金	備考
ペインクリニック内科 完全予約制	午前			佐藤			予約のみ
	午後						
産婦人科	午前	西井	西井	西井	中野 (受付10時まで)	中野	木曜日は初診・新患のみ
脳神経外科	午前	山本	三宅		三宅	田中	予約のみ
		三宅	田中		山本	藤田	
	午後	山本	三宅		三宅	田中	予約のみ
		三宅	田中		山本		
形成外科 完全予約制	午前	藤井	藤井	藤井	藤井 (第4週)		予約のみ
		吉岡	吉岡 (再診のみ)	吉岡	吉岡		
		林 (再診のみ)	林	林	林		
	午後	手術 学童外来(16時～)	レーザー外来	創傷外来	手術		第1～4水曜日はくつ外来併設 (予約のみ)
		レーザー外来 学童外来(16時～)	手術	創傷外来			予約のみ
小児科	午前	川崎	竹中	川崎	竹中	松野下	
		山本	田中／元生	松野下	神戸大学	徳田	
	午後			心身外来 (山辺)			予約のみ
		アレルギーⅠ (竹中)	循環器外来 (こども／徳田) (第2週)	アレルギーⅡ (松野下)	小児外科 (加古川／川崎) (第2・4週)	腎外来 (松野下)	
		内分泌(山本) (第1・3週)	心エコー(徳田) (第1・3・4・5週)	内分泌 (山本)	神経 (田中)	発達行動 (竹中)	
		神経(田中) (第2・4週)	血液(川崎) (第1・3週)	心身外来 (山辺)	アレルギーⅢ (徳田)	乳児健診 (元生／山本)	
		予防接種 (元生／徳田)	発達初診(竹中) (第2・4週)				
眼科	午前	中村	松本	福田	中村	中村	
			硝子体注射 (予約のみ)	硝子体注射 (予約のみ)		福田	
						松本	
			福田	松本	神戸大学		
	午後			神戸大学			再診のみ
			黄斑外来(楠原) (第3週)	角膜外来(長井) (第4週)		斜視・弱視外来 (第1・3週)	
耳鼻咽喉・ 頭頸部外科 予約以外の受付は11時まで	午前	横井		山本 (予約・紹介のみ)	横井		予約のみ
		山本 (予約・紹介のみ)		木戸上	木戸上		
		木戸上		横井	山本		
	午後	木戸上		横井			予約のみ
		山本		処置外来	処置外来		
皮膚科	午後	免疫アレルギー 外来			免疫アレルギー 外来		
泌尿器科	午前	岡	熊野	岡	岡	神戸大学	
泌尿器科 予約以外の受付は10時まで	午前	武市	田中		宮崎		再診(予約のみ)
			宮崎		武市		
	午後	武市	田中		宮崎		予約のみ
放射線診断科	午後		松山		武市		
放射線治療科	午前	富田 (予約のみ)	足立	宮本 (予約のみ)			予約のみ
歯科口腔外科	午前	西川			宮脇	窪田	予約のみ
		南川	南川	南川	南川	南川	
	午後	大橋	大橋	大橋	大橋	大橋	
		小手術外来	小手術外来		小手術外来	小手術外来	
精神神経科 もの忘れ外来 完全予約制	午後	再診	再診		再診	再診	各担当医(予約のみ)
	午前	もの忘れ外来 (田中)	田中			もの忘れ外来 (田中)	予約のみ(金曜日は初診のみ)
			もの忘れ外来 (見市)			東 (第1・2・3・4週)	予約のみ
認定看護師相談外来 完全予約制	午後	田中	田中				予約のみ
			もの忘れ外来 (見市)				
	※	がん看護相談外来 川邊					予約のみ ※9:00～16:00
		感染対策相談外来 高橋					
		慢性病看護外来 畑中(第2週)		慢性病看護外来 畑中(第1・3週)		慢性病看護外来 高橋(第2・4週)	

「緩和ケア病棟における質向上の取り組み」を認証

日本ホスピス緩和ケア協会は、ほとんどのホスピス・緩和ケア病棟が加盟している協会です。本協会は、すべてのホスピス・緩和ケア病棟が、社会から信頼されること、質の高いケアを提供することを目指しています。そのため、2016年度からホスピス・緩和ケア病棟の質向上に対する取り組みを評価するため認証制度が開始されました。当院は、2018年度に申請を行い、基準を満たしていると認証されました。



この認証期間は2年となっていることから常に取り組みを続けていくことが求められています。今後も、緩和ケア病棟に入院される患者さんやご家族に安心して過ごしていただけるよう、スタッフ全員が一丸となり努力していきたいと考えております。



平成31年度 がん患者サロンの開催について

昨年度の12月よりスタートしました「がん患者サロン」につきまして、本年度は5月と1月を除く**毎月第1水曜日**に開催します。入院中のがん患者さん、ご家族、当医療センターに通院をされていない方でも自由に参加できます。

患者さんやご家族皆みなさんの交流のためのサロンです。同じ体験をしている方々と、伝えたいこと、わかってほしい気持ちなど、自由な意見交換をしませんか。サロン内での情報は秘密厳守ですので、安心してお越しください。

会場：北播磨総合医療センター地域医療連携室内「相談室」ほか

【編集後記】

病院玄関の桜が咲くなか、開院して6度目の春を迎えました。

今年の春は、花冷えの日が多く体調管理に苦渋しましたが、寒さのお陰で長く桜を楽しむことができました。

そのような春満開のなか、本紙で紹介した医師をはじめ新任職員と共に新年度がスタートしました。兵庫県指定がん診療連携拠点病院としての認定、リウマチ・膠原病センターの設置など、今後もより一層地域医療に貢献していきたいと思っています。

今回の「ドクターのリレー講座」では形成外科を紹介しました。形成外科はキズの専門医というように、各科、専門的に患者さんの治療にあたっています。まだ、紹介できていない診療科も引き続き紹介していく予定にしております。楽しみにして頂けたらと思います。

本紙がこれからも皆さんのお役にたてるよう、より充実した内容をお届けしたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。

薬剤室

主任薬剤師 福原美和

